

去る1月11日の深夜に、厚労省によるホームレス概数調査の委託を受け、仙台市内で調査を実施しました。

詳細の結果は、今春の厚労省の公式発表まで公にできませんが、仙台市内では、今なお生活に困窮して路上に陥らざるを得ない方々が相当数存在することを確認しました。

ちなみに、昨年2022年1月に実施した概数調査では、宮城県内の路上生活者数は89人、仙台市内は88人でした。仙台市以外の宮城県内で確認された1人は、気仙沼市内ということでした。

近年、全国的に路上生活者の数は大幅減少傾向にも関わらず、仙台市では横ばい、微増が続いています。